



南葵音楽文庫ミニレクチャー

愛書家憧れのインキュナブラ（揺籃期活版印刷本）

美山良夫

2018年10月12日（金）18:15 南葵音楽文庫閲覧室（和歌山県立図書館内）

愛書家と図書館の格は、インキュナブラの所有数でさまる、と言われるが・・・

インキュナブラとは グーテンベルク聖書 1455年以後 1500年の最後の日までに印刷された活版印刷物。書物に限らない。詳細な目録が作成されている。

南葵音楽文庫
和歌山県立図書館内
和歌山市西高松 1-7-38
tel. 073-436-9500



使徒書簡および福音書の朗唱法

このインキュナブラ（画像を映写）は ミサ等において、「聖書」のなかの、「使徒書簡」や「福音書」を朗読ではなく、朗唱する方法を解説したマニュアル。では朗唱とはどのようなにされるのか。

- 1 教会の内部空間 そのなかの朗読台
- 2 ミサのなかの朗唱、助祭

①2011年の葬儀ミサ録画 ②1200年頃のパリ・ノートルダムの復活祭ミサの朗唱復元

もうひとつのインキュナブラ（実物提示）は、Utino の *Quadragesimale*…、著者は ドミニコ会の修道士。フィレンツェでも、その説教で有名であった。1471年 K42

日本で最初にインキュナブラを含む西洋書誌について広範な著作を残したのは、庄司浅水（1903-1991）であり、彼は南葵音楽図書館の職員でもあった。

南葵音楽文庫が所蔵するインキュナブラ カミングスが所蔵していたと確認できる。彼が所蔵していたすくなくとも 12 点のインキュナブラのうち、4 点が南葵のカミングス文庫のなかに含まれていた。日本国内に最初にインキュナブラがもたらされたのは 1891 年で、南葵はそれに次ぐ、最も早い時代の所蔵であった。残念なことに 2 点は、1931 年までは確認できるものの、その後は行方がわからなくなってしまった。現在、日本の公立図書館でインキュナブラを所蔵しているのは、国会図書館と南葵音楽文庫（和歌山県立図書館、県立博物館）のみ。県立博物館の所蔵品（上記画像）は、10月13日から約1ヶ月展示される。